

生乾き臭や加齢臭にサヨナラ

# 臭わない! 洗濯術

これから始まるムシムシ、ジメジメの季節。  
洗濯物の困ったニオイ対策をいっしょに考えましょう。



生乾き臭には  
室内干し  
を極める

ニオイの原因をなくし  
素早く乾かすコツ

生乾き臭は、衣類に残った【汚れ】と【雑菌】が原因です。そのため、しっかり洗って、すぐに干して、早く乾かすことがとても大事。

干す前の洗濯物1キログラムには、約600ミリリットルの水分が残っているといえます。水分を部屋の外に放出しないと湿気がたまり、雑菌が繁殖。干している洗濯物に付着し、ニオイの原因となります。室内干しの際のニオイ対策は、水分の逃げ道を作ることが大切です。

衣類の  
加齢臭には  
洗いを  
極める

洗浄力の強い粉石けん  
消臭お手入れ

衣類のニオイはとりきれない汚れが原因です。そのひとつ加齢臭とは、主に40代以降に見られ、若いころにはない特有の脂肪酸の分泌と、酸化した皮膚の2つが結合して起こる(ノネナール)という成分が原因。男性は女性に比べて皮脂が残りやすいので特に気をつけたいところです。  
汗は水だけで落ちますが、加齢臭の原因(ノネナール)は、油汚れのようなもので水では落ちません。洗浄力の強い、洗濯用粉石けんが向いています。

柔軟剤は  
自然派

石けん+クエン酸で  
柔らか仕上げに

柔軟剤には、洗濯物をふっくらさせる効果と防臭・殺菌効果があります。防臭のメカニズムは、ほとんどがイヤな臭いの上に強い臭いをつける『マスキング』。でも、柔軟剤の強い臭いが苦手...という人もいます。柔軟剤の主成分は、合成界面活性剤です。身のまわりの有害な化学物質を減らすためにも、できれば柔軟剤の使用は避けたいですね。

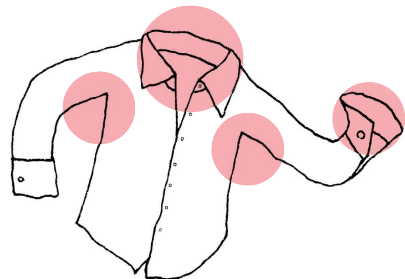


合成洗剤では洗うとゴワゴワになるが、石けんなら柔らかな仕上がりに。水30ℓに対し、クエン酸を小さじ1/2をすすぎの際に入れるとよりGOOD。



手強いニオイはペーストで

【重曹1/2カップ・洗濯用液体石けん1/4】を混ぜてペースト状にし、歯ブラシにつけてニオイや汚れの気になるところに塗る。5~10分置いて、洗濯機で洗う。



加齢臭  
気をつけたい場所

ニオイの発生源は、上半身が中心。シャツの首まわりや脇の下、袖口などは特に注意。

10cm以上  
間隔をあける

隣りの洗濯物となるべく離す。また、枕カバーや靴下は水蒸気が上に逃げるように口を上にする。



デニムは裏返して

厚手の衣類はボタンやファスナーをあけた状態にして干す。生地が重ならないように。



浴室で換気扇を  
まわす

狭い場所に干し、換気扇をまわすのも効果的。

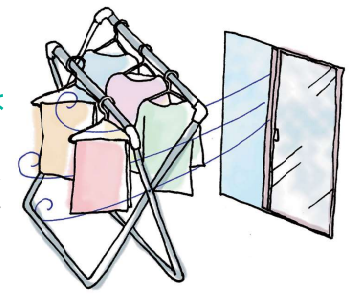
洗濯機の湿気取り

雑菌やカビを増やさないためにふたをあげたり、ドラム式では、乾燥機能を使う。酸素系漂白剤を使った定期的な掃除もおススメ。



広い室内では  
風を通す

窓をあけて、洗濯物の間を風が通りぬけるようにする。雨が強い日は、扇風機を使うなど工夫を。



溶けやすくなり、手軽に使える!

『やっぱり石けん! 洗濯用粉石けん』  
リニューアル



- 利点1 溶けやすくなった▶ 粉末から粒状になり、合成洗剤と同じように溶かさず気軽に使える
- 利点2 液体に比べ石けん成分が2倍▶ 洗浄力が強くしっかり洗える

・6月4回、7月2回の企画に登場予定  
・通常価格480円(税込518円)

黄金比の  
つけ置きで



【洗濯用粉石けん1：酸素系漂白剤1】を40~50℃のお湯を張った洗面器に入れる。1時間のつけ置きで消臭効果が得られる。

参考サイト/石鹸百科 <http://live-science.com/> 参考図書/『はじめよう石けん』(パルシステム連合会発行)、『暮らしを変える ナチュラル重曹生活』(NHK出版) 取材協力/エスケー石鹸株式会社